

学校だより 教育目標＜自主・協和・錬磨＞「笑顔南中」



# 南 中 の 杜



見附市立南中学校(62-0987) 令和3年9月21日(NO.8)



煌豪龍(こうごうりん)



星藍獣(せいらんじゅう)

## みんなの力で創り上げよう

校長 深澤 正英

感染症拡大防止の観点から、開催が危ぶまれた令和3年度体育祭。年度早々から計画立案、準備を進め、予定通り9月11日(土)に開催することができました。

当日も開会式直後に、通り雨で30分程度の中断はありましたが、強い風も無く、快適な気温、良好なグラウンド状態で、無事に実施することができました。

準備を進めるにあたり、競技、応援の内容やルール、観客数等、全ての面で感染症、熱中症対策を講じる必要がありました。安全、安心が最優先となるため、様々な制限下において活動が縮小されがちですが、工夫と試行錯誤を繰り返し、「やって楽しい、観て楽しい体育祭」を実現することができました。

スローガン「輝け!南中星 ～2軍で創る一番星～」に込めた願いは、体育祭が終わった時に、みんなが一つになれること。この大きな目的を叶えるために、生徒たちは、「全ての南中生が一生懸命取り組むこと」「運動や声出し、パフォーマンスが苦手な人もみんな楽しんで楽しむこと」の実現を目指して、挑戦してきました。実行委員会、応援、マスコット、競技の担当生徒が、何回も話し合い、見

直しと改善を図ってきたことはもとより、係に所属していない多くの生徒たちも、自分のできることを周囲と一緒に考え、小道具を作成したり、労いや激励の声を掛け合ったりしてきました。練習中の、ソーシャルディスタンスの確保や、声を出すときの注意等も、リーダーから多くの生徒へ、そして生徒同士が互いに声を掛けるように変容してきました。全ての生徒が、全ての活動に出場することが叶わない状況も受けとめ、温かい声掛けや拍手を贈る姿も見られました。「自分自身の頑張り」と「他者への思いやり」が、準備も含めグラウンド、体育館、教室で響き合いました。

保護者の皆様におかれましては、人数制限や留意事項をお願いした上でのご参観でしたが、マナーが素晴らしく、一人一人の方がご留意くださり、温かい応援を賜りましたことに深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス対応は、先行きが不透明で、まだまだ判断が難しいことがあります。しかし、共に創りあげる喜びを体育祭で学んだ体験を共有し、今後も知恵を出し合い、心を合わせて共に前進していきたいと願っています。



## ● 8月25日（水）2学年防災学習

日本は、その位置、地形、気象等の自然条件から、台風、豪雨、豪雪、洪水、地震、津波など災害が発生しやすい国土となっています。現在も、甚大な被害を受けた日本各地で復興活動が進められています。このような災害を「自分事として受け止め」、対応や助け合い等への意識を高めることが大切です。

8月25日（水）2学年PTA行事の一環で、防災学習を実施しました。見附市役所企画調整課より講師先生をお招きして、2年生と2学年保護者の皆様による、ワークショップ型の体験学習を行いました。南中体育館が、避難所として開設された時を想定して、受付業務、個室テントや簡易ベッドの設営を行いました。また、平成16年の7.13水害や、中越大震災の時の状況の画像、体験談等を踏まえ、「個別受付票に記載すると良いこと」や「今までの学びを生かしてこの場でできること」等を、生徒たちが考えてまとめた内容を発表し合いました。受付票の記載事項としては、「電池切れを想定した複数の連絡先」「医療、福祉を含めた資格の有無」「ボランティア活動協力の可否」他。学習を生かした活動として、「国語：小さい子ども達への絵本の読み聞かせ」「英語：避難してきた外国の方への積極的な話しかけ」「音楽：不安、焦り等を和らげ元気付けるための合唱披露」他。自分達にできることを考え、積極的に貢献するという思いを原点に、中学生目線の豊かな発想で提案することができました。講師先生からも、市の正式案件としての採用を検討したいと高い評価をいただくことができました。平日にもかかわらず、多くの保護者の皆様からご協力いただき、たいへんありがとうございました。



## ● 9月1日（水）避難訓練

我が国では、災害への認識を深め、防災への備えを充実させることを目的に、9月1日を「防災の日」、また、8月30日から9月5日までを「防災週間」として位置づけています。これまでの教訓を活かし、平時にできることを考え、いかにして備えを充実させていくかがポイントになります。

今回の避難訓練は、学級に全員がまとまっている時ではない「休み時間の地震発生」を想定して実践しました。もし地震、洪水等が起きたら「自分はどのように避難すればよいのか」「家族はどこに避難することになっているのか」「家に残っているかもしれない家族はどうすればよいのか」「我が家には避難グッズはあるのか」等、様々な疑問が出てきます。災害が間近に迫る前に、是非、ご家庭でも話し合ってみてください。



## ● 8月31日（火）9月1日（水）定期テスト

第2回定期テストを行いました。計画を立てて準備し、集中して6教科を受けることはなかなか大変ですが、前回の振り返りを活かして臨むことができました。高校受検やその後の各種試験などでも、時間をかけて複数科目の検査を受ける機会があります。ぜひ、条件の下で最大限の力を発揮できるように慣れてほしいものです。自分なりに取り組んだ、事前準備の質（学習内容、学習方法）と量（学習時間）を振り返り、「上手くできたところ」「今後の課題」を明確にして、これからの取組に生かしてほしいと願っています。

